

黒島小中学校だより ～^{りっとう}立冬の頃～

様々な行事を経験し、一つずつ成長しています。

「立冬」は、初めて冬の気配が現れてくる日。「立」には、新しい季節になるという意味があり、季節は秋から冬となります。今週は、冷え込みが続くようです。どうぞご自愛ください。子ども達は、10月～11月にかけて、様々な行事を経験しています。小学校は、相浦西小での一日体験、秋の遠足、小大会、音楽発表会、そして、漁業体験に寿司の実演・試食がありました。中学校は、駅伝大会、職場体験、市中体新人大会、中里中での一日体験、そして、音楽発表会がありました。どの行事も、とても大切で、子ども達の心を豊かにし、成長させるには欠かせないものだと思います。私たちにとっても手を抜かず、全身で取り組む姿にいくつもの感動をもらっています。黒島だからこそできること、黒島だからこそ、機会をつくって体験しなければならないこと、たくさんあります。

しかし、少人数、小中学生が共に活動できる良さを生かし、豊かな心を育むため、これからも、様々な体験を仕組んでいきたいと思っています。



10月・11月黒島小中学校 Diary



漢字検定



駅伝大会



他校訪問・中里中



交流給食



中学校音楽発表会



秋の遠足



小学校音楽発表会



寿司実演



漁業体験



いもほり



落語会

佐世保市役所黒島支所での職場体験
僕は、職場体験で学んだことがいくつかあります。1つ目は、仕事のやりがいを学びました。僕は、仕事を何で頑張れるのか気になっていました。ですが、職場体験学習中に、お客様に「がんばってね。」と言われたり、横山支所長さんに仕事ぶりに対して「すごいな。」と言ってもらったりしたことで、頑張って良かったなあと思うことができました。職場体験中に仕事のやりがいを学べて良かったです。2つ目は、仕事の大変さを学びました。職場では、学校と違う緊張感や責任感を感じました。体験中にも失敗した所があったので、これから直していきたいと思います。僕はまだ将来の夢が決まりません。しかし、体験に行き、公務員もいいなと思い始めました。
(中2年 望くん)



職場体験